



造船科・造船部

須崎工造船部 狙えV5

5、6日 福岡でソーラー艇大会



スラロームの練習に励む造船部員
(須崎市の浦ノ内湾)

【須崎】須崎市の須崎工業高校造船部が5、6日、福岡県柳川市で開かれる太陽光発電で走るソーラーボートの競技大会「柳川ソーラーボート大会」の学生の出場する。同校は現在、スラロームで4連覇、周回で3

連覇中。生徒たちは「先輩からのバトンを自分たちの手でつなげたい」と、今年も優勝を目指して練習に励んでいる。

大会は柳川城のお堀がコースで、約3・1キロを3周する周回レースと、直線150メートルに浮かべたフイを縫って進むスラロームの2種目がある。一般の部、学生の部に分かれて競う。須崎工高は2011年に周回で初優勝。13年はスラロームで1、2位に輝き、14、16年は2種目で1、2位を独占している。



今年部の部員は造船科の1、3年生計12人。何度も優勝を勝ち取った「SukoⅢ」（12年完成）と「Horivari Star」（15年完成）の2艇を修繕し、大会に臨む。生徒たちは7月下旬から、須崎市の浦ノ内湾で、ボートの操作やピット作業の練習、船艇のメンテナンスなどに汗を流してきた。

部長の3年生、村上春樹さん（18）は「声を掛け合って、チームワークを大切に頑張ります」と意気込む。顧問の木下裕次郎教諭は「ドライバーが2人とも初試合ということも不安材料だが、やるからには大会記録のタイム更新を目指したい」と話していた。

(山本 仁)

8月5, 6日

柳川ソーラーボート大会開催

目指せ大会5連覇！！